

## たばこを吸うと歯が抜ける？

喫煙は歯周病にかかる危険性を高めるとともに、すでに歯周病にかかっている人ではその症状を悪化させます。原因は、歯肉や粘膜、肺から吸収されるニコチン、一酸化炭素などの有害物質です。それらが歯周病菌と戦う免疫力の正常な機能を弱めたり、傷口を治そうとする細胞の働きに「待った」をかけるのです。そのため、歯周病の治療を受けても期待したように治ってくれず、歯医者さんに通う回数や期間も増えてしまいます。

30歳以上の80%が歯周病といわれていますが、喫煙者では、ニコチンなどが血管を縮める作用によって歯肉からの出血や腫れなどがあまり強く出現しないので、悪くなっていることに気付きにくく特に注意が必要です。

また、喫煙によって歯茎が黒ずんだり、歯に付着したやにが歯の表面をザラザラにして歯周病菌をすみ着きやすくします。

このように喫煙によって口の中でさまざまな悪い出来事の連鎖が生じ、歯周病を悪化させて歯が抜けていくこととなります。私たちができるだけ多くの歯を維持して健康で質の高い生活を送るためには断然、「禁煙」が必要なのです。



院長  
山下 浩二  
さん

### はみがき歯科クリニック

高知市北久保18-1(トヨペットさん東向かい)

☎ 088-856-8516 11台

●一般歯科・小児歯科・歯科口腔外科

●診療時間(日曜・祝日休診)

月～土 9:00～13:00 14:30～18:30

はみがき歯科 検索